第 23 回北海道スポーツ少年団バレーボール交流大会
開 催 要 項

1. 趣 旨

団員に競技の喜びを経験させ、より伸びるための研修の場を提供し、バレーボールを通じて団員相互の交流を深め、仲間意識と連帯を高めると共にスポーツ少年団活動の活性化を図る事を目的に開催する。

2. 主 催

公益財団法人日本スポーツ協会日本スポーツ少年団
公益財団法人北海道スポーツ協会北海道スポーツ少年団
一般社団法人北海道バレーボール協会
北海道小学生バレーボール連盟

3. 共 催

公益財団法人日本バレーボール協会
日本小学生バレーボール連盟
深川市 深川市教育委員会 特定非営利活動法人 深川市スポーツ協会
深川バレーボール協会 深川地区小学生バレーボール連盟

4. 協賛

株式会社セコマ

5. 後 援

北海道

6. 開催日

令和７年９月 20 日(土)：開会式・予選ブロック・決勝トーナメント・敗者復活戦
９月 21 日(日)：準々決勝・準決勝・決勝・交流戦・閉会式

7. 会 場

●深川市総合体育館（深川市６条 21 番１号／TEL：0164-22-1144）
●深川市立深川中学校 体育館（深川市光町 13 番３号／TEL：0164-23-3574）
●深川市立深川小学校 体育館（深川市西町 23 番 18 号／TEL：0164-23-4195）

8. 参加資格

（1） 指導者(監督・コーチ) **※別紙「指導者資格について」参照。必ずご確認下さい。**
以下の条件を全て満たすと共に、集団指導の能力に優れ、各管内スポーツ少年団連絡協議会会長及び札幌市スポーツ少年団本部長が推薦する者。

① 令和７年度「スポーツ少年団登録システム」において「指導者」登録している者。
② 指導者(監督・コーチ)2 名共に「スポーツ少年団の理念」を学んだ者。
③ 指導者(監督・コーチ)の内１名は日本スポーツ協会(以下 JSPO)公認バレーボールスタートコーチ、コーチ 1～3 若しくはコーチ４有資格者、または日本小学生バレーボール連盟認定指導者(一次・二次講習会受講修了者 ※一次のみでも可)であること。なお、試合時はそれらを証明する証明書等を所持すること。

（2） 団員(選手)

下記の条件を満たす者で、各管内スポーツ少年団連絡協議会会長及び札幌市スポーツ少年団本部長が推薦する者。

① 令和７年度「スポーツ少年団登録システム」において「団員」登録をしており、令和７年４月１日時点**小学校１年生以上～6 年生以下**の者。

② 集団生活に際し、規則正しい行動のとれる者。

③ 大会日程に十分耐える強健な心身の持ち主で、大会参加に支障がない者で且つ傷害保険に加入済みの者。

④ 保護者の承諾を得た上、在学学校長に参加届出をした者。

（3） マネージャー

① 必要に応じて１名置くことができる。
(※団員であれば同一単位団登録者、役員、マネージャーでも可)

（4） **大会２日目に交流戦を行うので予選ブロックで敗退したチームも必ず２日目も参加出来るチームであること。**

9. 参加料

１チーム：7,000 円**【納期限：8 月 29 日(金)】**

【振込み先】

北海道銀行　豊平支店　普通　0307410

コウエキザイダンホウジンホッカイドウキョウカイホッカイドウショウネンダンカイチョウアラカワヒロキ
公益財団法人北海道スポーツ協会北海道スポーツ少年団　会長　荒川　裕生

※管内や出場チームそれぞれで振り込みされ重複するケースが増えている事から、各管内にて参加料を取り纏めの上、必ず管内名でお振込み下さい。

10. 参加チーム数とその選出

（1） 参加チーム数：32 チーム 480 名とする。(男女各１チーム)

（2） １チームあたりの編成

・監督、コーチ、その他(マネージャー)は各１名とする。

・原則として監督およびコーチの２名体制であること。

・団員 12 名以内で同一の単位団に所属であること。

（3） 選出方法

各支庁管内及び札幌市の代表チーム男女それぞれ 15 チームと、**開催地代表チーム**とし、選出方法はそれぞれの地域の実情に合わせ選抜する。

選出出来ない管内については第 23 回北海道スポーツ少年団バレーボール交流大会実行委員会において協議し選出する。

万が一、開催地代表チームがやむを得ず参加出来ない場合は、そのチームの所属する支庁管内及び札幌市より推薦すること。

（4） 参加申込後の団員(選手)の変更は特別な理由(病気・怪我)がない限り交代は認めない。

11. 試合方法

男女とも予選ブロック敗者復活戦方式とする。

１日目で敗戦したチームは２日目交流戦を実施する。交流戦の審判は相互審判とする。

12. 組合せ抽選

（１）予選ブロックは大会主催者の責任抽選とする。

（２）予選ブロックで勝利したチームは試合終了後に抽選を行う。

13. 競技規則

2025 年度公益財団法人日本バレーボール協会の定める６人制競技規則による。但し、別に定める小学生バレーボール・フリーポジション制を用い、さらに 21 点のラリーポイント制を採用し３セット目は 15 点とする。

14. 使用球

小学生バレーボール４号検定球　V400W-L（ミカサ人工皮革軽量４号球、重量 210ｇ、内気圧は６人制競技規則に準じる）を使用する。

15. 参加申込

（1）　代表チームにより、申込フォームからお申込み下さい。

（2）　申込期限：**７月 16 日(水)～７月 31 日(木)**

【男子申込フォーム】	【女子申込フォーム】
https://forms.gle/jiieiRZwQGqtqLMQ8	https://forms.gle/pVExgsM8v4owh4dn8

16. 表彰

（1）　優勝チームには優勝杯(持ち回り)、賞状、メダルを授与する。

（2）　２位(各１チーム)、３位(各２チーム)には、楯、賞状、メダルを授与する。

（3）　参加者全員へ参加賞を授与する。

17. 全国大会への派遣

男女共に本大会を優勝し、且つ北海道スポーツ少年団本部長の推薦を得たチームを、エンジョイ！バレーボールフェスティバル 2025（旧：全国スポーツ少年団バレーボール交流大会）へ北海道代表として派遣する。（全国大会：令和７年 12 月 25 日～28 日　@京都府）

18. 傷害保険

大会期間中は、当会が参加者全員を被保険者として傷害保険に加入する。なお、保険内容はあくまでも傷害による治療が対象となり、風邪等による疾病は担保されません。

【傷害・主催者賠償責任保険補償内容】

□死亡・後遺症障害・・・600 万円(後遺症は事故から 180 日以内)

□入　院　日　額・・・5,000 円(補償制度 180 日以内)

□通　院　日　額・・・3,000 円(補償制度 180 日以内の通院で 90 日)

□手　　術・・・種類に応じて、入院日額の 5・10 倍(180 日以内、1 事故)

□主催者賠償責任保険・・・対人・対物事故共通　支払限度額１億円

※上記の各補償内容の適用については、当方と保険会社との契約内容も基づき、対象となる事案が発生した場合に適用。

19. 携行品

（1）団体携行品：練習用ボール等練習に必要な物

スポーツ少年団旗(開閉会に使用のため忘れずにお持ち下さい)

（2）個人携行品：サポーター等の必要な物、健康保険証又はその写し、団員章

20. 集合日時

9月20日（土）午前8時より深川市総合体育館内にて受付を開始し、8時30分より館内会議室において代表者会議を行なう。参加団員は指導者が引率の下、会場へ集合すること。

なお、8 時までは施設の開場は行わない。

21. 暴力行為等

本大会において、指導者の選手に対する体罰や暴言が認められた場合は、厳重に注意をする。なお、再度確認された場合には退場処分とする。

22. その他

熱中症対策として、（公財）日本スポーツ協会が定める『熱中症予防運動指針』に基づき、暑さ指数（WBGT）を基に大会の延期や中止等を判断する。

https://www.japan-sports.or.jp/medicine/heatstroke/tabid523.html

大会中の写真を当会広報や SNS へ掲載いたしますので予めご了承下さい。

当会 Instagram のフォローもお願いします。

HOKKAIDOSPORTASSOCIATION

公益財団法人スポーツ安全協会
For Fun Sports & Cultural Activities

当事業は スポーツ安全協会
スポーツ活動等普及奨励助成事業
の助成を受けて実施しています

お問合せ先
公益財団法人北海道スポーツ協会
北海道スポーツ少年団本部
TEL：011-820-1706
Mail：shogai@hokkaido-sports.or.jp